



北野の風に乗せて '25

北野小学校 校長室だより

第 3 号

令和7年7月18日(金)

北野小学校長 本郷 一毅

健康・安全に気をつけて 楽しい夏休みを

本日で一学期が終了します。40周年を迎えた今年度は、6月の後半からの猛暑で、熱中症に気をつけながらの授業になりましたが、感染症などの心配をすることなく教育活動を行うことができました。北野小41回目の一学期は、充実したものになりました。保護者の皆様のご協力に感謝申し上げます。

さて、本日の終業式では、子供たちに次のようなことを話しました。

今日で一学期が終わります。4月にお話しましたが、今年は、北野小学校ができてから40周年を迎えています。40周年の北野小学校の1学期は、どんな1学期でしたか。今年度は、始業式でキャッチフレーズを発表しました。覚えていますか。「挨拶○・挑戦○・思いやり○・笑顔○の四重まる」です。四重まるだったか、振り返ってみましょう。

まずは挨拶です。今年は、朝の登校のときに、挨拶がたくさんできています。5・6年生の子たちの頑張りのおかげだと思います。この前、とても暑い日の朝、登校を見守ってくれている地域の人に、「暑すぎて子供の挨拶の元気がなくてごめんなさい」と言ったら、「そんなことないですよ。今年はみんなしっかり挨拶してくれますよ。高学年の子がいいのかな。」と言ってもらえました。頑張っている子が多いですね。

次に挑戦です。(中略)授業に行事に委員会、部活動、たくさん挑戦できましたね。

3つ目は、思いやりです。みなさんの、思いやりのある行動をたくさん見ることができました。転んでしまった子に優しく声をかける子、トイレのスリッパをそっとそろえる子、北野っ子は優しい子ばかりで、思いやりにあふれています。休みの間は、家族や親せき、地域の人たちに思いやりの心を届けられるといいですね。

4つ目は、笑顔です。挨拶で笑顔、楽しく挑戦して笑顔、思いやりのある行動で笑顔。挨拶・挑戦・思いやりができると、たくさんの笑顔が見られます。みんなは、1学期何重まるだったでしょうか。私からみなさんへは、花まるを贈ります。

さあ、明日から夏休みです。頑張っていたことを、たくさんある中で1つ、守ってほしいことを1つ、お話しします。

がんばってほしいことは、「挑戦」です。昨日配った「北野の風」では、「冒険」と書きました。挑戦・冒険というのは、危ないことをするのではなく、今までしたことのない新しいことや、長い間でないといけないようなことにチャレンジするという意味です。ぜひ、楽しく挑戦・冒険をしてください。

守ってほしいこと、それはいつも言っていますが、自分の命を大切にすることです。交通事故、水の事故、熱中症…、自分の命は自分で守るようにしましょう。これは、私からの約束事です。

楽しく、充実した休みにしてください。8月27日。元気にまた会いましょう。



明日から39日間という長期の休みに入ります。今年の夏休みも、猛暑が予想されています。熱中症や感染症、安全に気をつけて、子供たちにとっても、ご家族にとっても充実した夏休みになることを願っています。